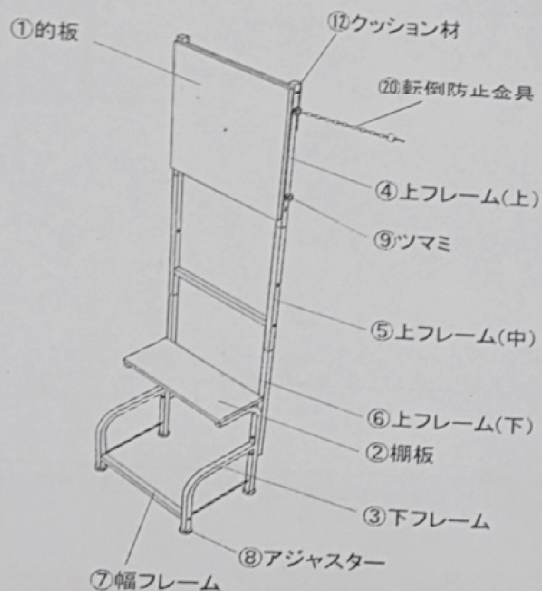


LR-903/K 鏢機專用架 組裝說明

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

【各部の名称】



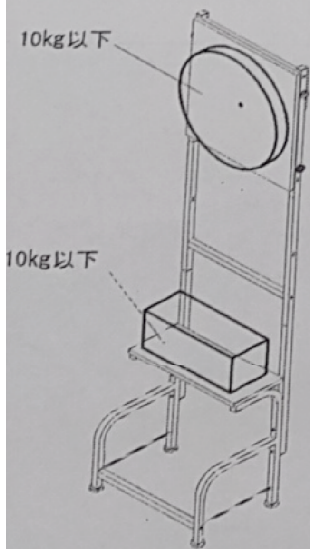
完成図

【部品の確認】 ● 梱包を開いて部品の確認をしてください。

①的板/1枚	②棚板/1枚	③下フレーム/2本	
④上フレーム(上)/2本	⑤上フレーム(中)/2本	⑥上フレーム(下)/2本	
 全長: 60.3cm	 全長: 60cm	 全長: 60cm	
⑦幅フレーム/3本	⑧アジャスター/4個	⑨ツマミ/4個	
 全長: 49cm			
⑩的板取付金具/4枚	⑪連結金具/4本	⑫クッション材/2本	
⑬平頭小ネジ/6本	⑭平頭小ネジ/4本	⑮皿頭小ネジ/4本	⑯平頭小ネジ/16本
 4.5cm	 3.5cm	 4.5cm	 1.0cm
⑰特殊ナット/4個	⑱タッピンネジ/8本	⑲六角レンチ/2本	⑳転倒防止金具/1本

耐荷重】

注意 棚板10kg以下、的板10kg以下で使用してください。



- ⑬⑭⑮⑯⑰の小ネジ及びナットの締め付けは⑲の六角レンチを使用してください。
- 小物部品などは、小さなお子様手の届かないように充分注意してください。

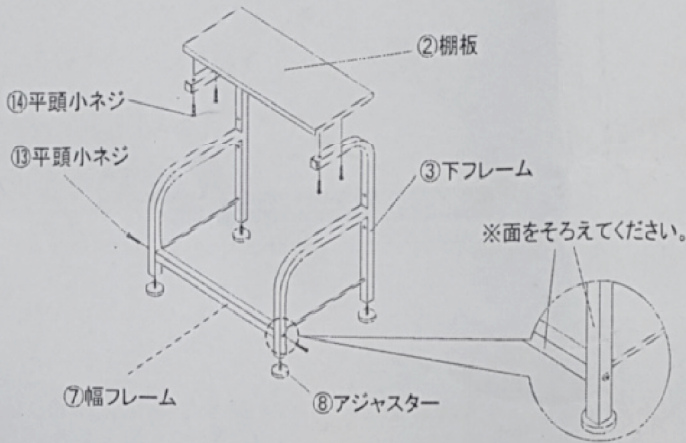
● ネジは最初に軽く締め、全体が組みあがったところで、強く締めてください。

⚠ 注意

● 組立ては十分な広さのある平らな場所で、床や既存の家具などに傷がつかないように敷物などを敷いて組立ててください。

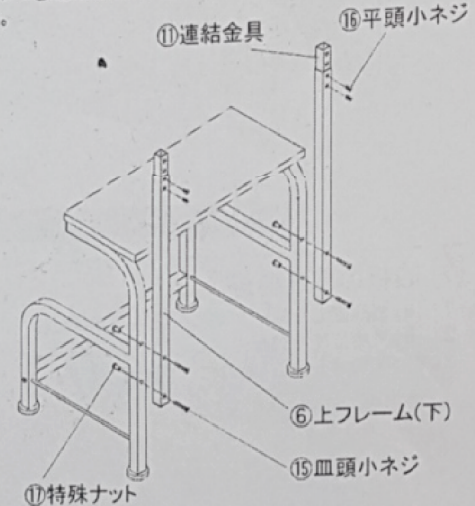
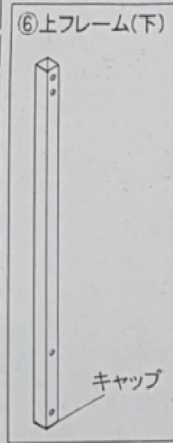
① 下フレーム、幅フレーム、棚板、アジャスターの組立て

- ③下フレーム2本に⑦幅フレーム1本を⑬平頭小ネジ2本で締め付けてください。
- ③下フレーム2本に②棚板を⑭平頭小ネジ4本で締め付けてください。
- ③下フレーム脚部に⑧アジャスター4個を取付けてください。



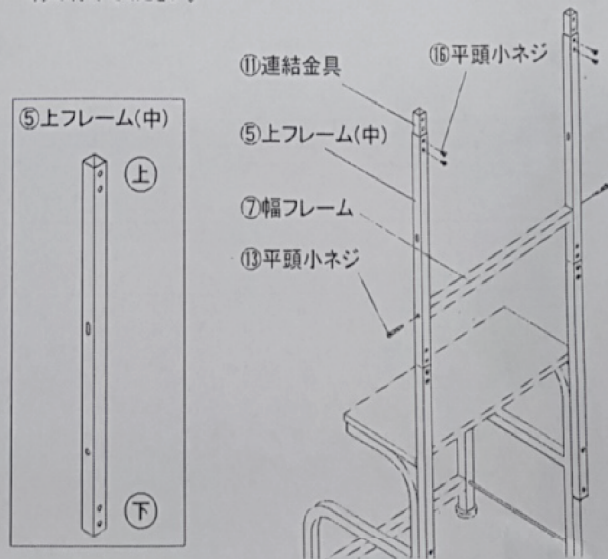
② 上フレーム(下)、連結金具の組立て

- ③下フレーム背部に⑥上フレーム(下)2本を⑮皿頭小ネジ4本と⑰特殊ナット4個で締め付けてください。
※⑱六角レンチを2本使用して締め付けてください。
- ⑥上フレーム(下)2本に⑪連結金具2本を差し込み、⑯平頭小ネジ4本で締め付けてください。



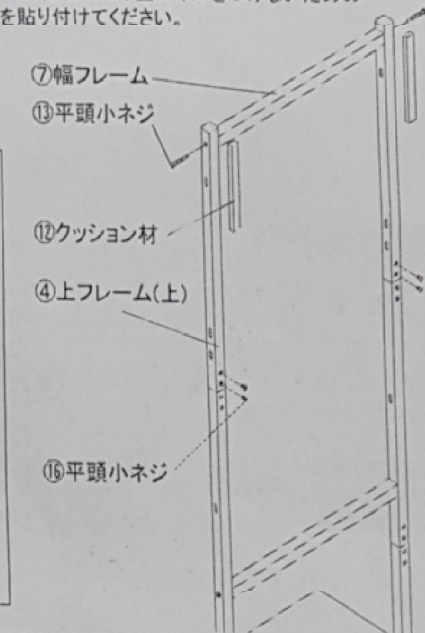
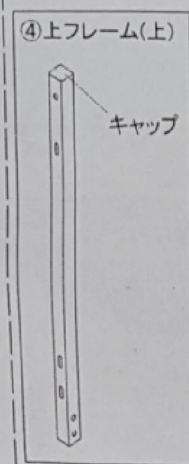
③ 上フレーム(中)、幅フレーム、連結金具の組立て

- ②で取付けた連結金具に⑤上フレーム(中)2本を⑯平頭小ネジ4本で締め付けてください。
※⑤上フレーム(中)の向きを左下図のようにしてください。
- 取付けた⑤上フレーム(中)2本に⑦幅フレーム1本を⑬平頭小ネジ2本で締め付けてください。
※⑤上フレーム(中)と⑦幅フレームの面をそろえてください。
- 取付けた⑤上フレーム(中)2本に⑪連結金具2本を差し込み⑯平頭小ネジ4本で締め付けてください。



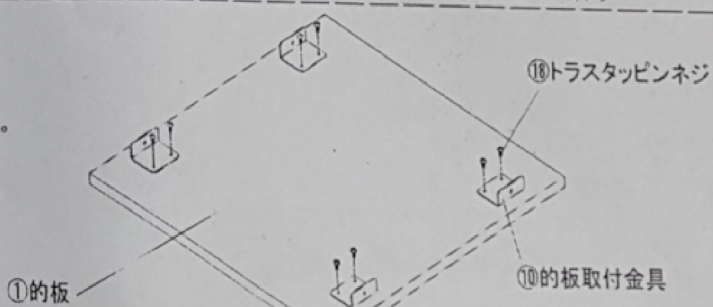
④ 上フレーム(上)、幅フレーム、の組立て

- ③で取付けた連結金具に④上フレーム(上)2本を⑯平頭小ネジ4本で締め付けてください。
- 取付けた④上フレーム(上)2本に⑦幅フレーム1本を⑬平頭小ネジ2本で締め付けてください。
※④上フレーム(上)と⑦幅フレームの面をそろえてください。
- 取付けた④上フレーム(上)2本に、壁にキズをつけないための⑫クッション材2本を貼り付けてください。



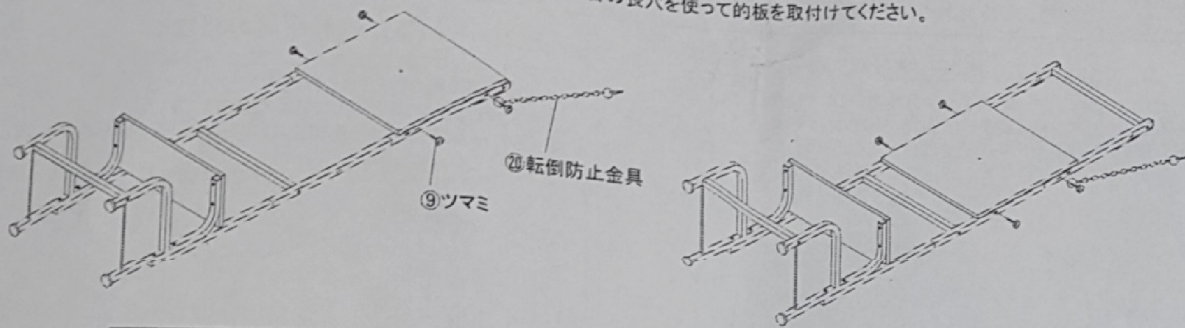
⑤ 的板的板取付金具取付け

- ①的板に⑩的板取付金具4枚を⑱トラスタッピンネジ8本で締め付けてください。
※①的板裏側に⑱トラスタッピンネジ用下穴があけてあります。
※⑩的板取付金具の向きを右図のようにしてください。



6 的板、ツマミ、転倒防止金具の組立て

- ④で組立てたフレーム等を下図のようにねかせてください。
- ⑤で組立てた的板を⑨ツマミ4個で締め付けてください。⑨ツマミは的板が動く程度に締め付けてください。
このとき、⑨ツマミの1つに⑩転倒防止金具を取付けてください。
※通常のダーツボードの高さで使用する場合は、上から1つ目と2つ目の長穴を使って的板を取付けてください。
※車椅子用のダーツボードの高さで使用する場合は、上から3つ目と4つ目の長穴を使って的板を取付けてください。

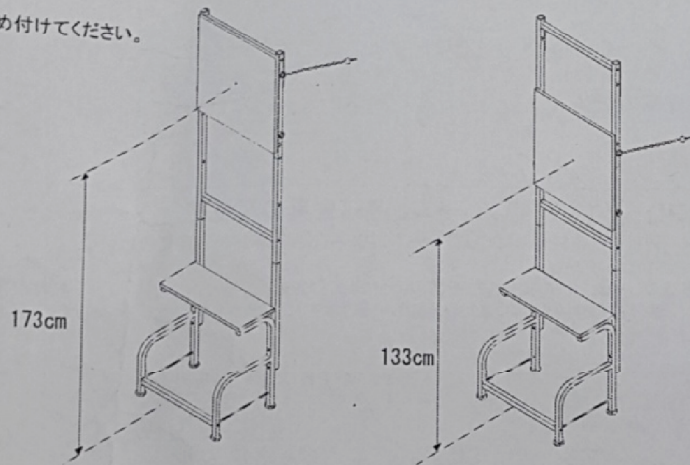


通常のダーツボードの高さ

車椅子用のダーツボードの高さ

7 的板の高さ調整

- ⑥で組立てたダーツスタンドを起こしてください。
- ⑥で組立てた的板の中心の高さ調整を行い、⑨ツマミ4個を強く締め付けてください。
- すべてのネジを強く締め付けて完成です。



通常のダーツボードの高さ

車椅子用のダーツボードの高さ

【設置方法】

⚠ 注意

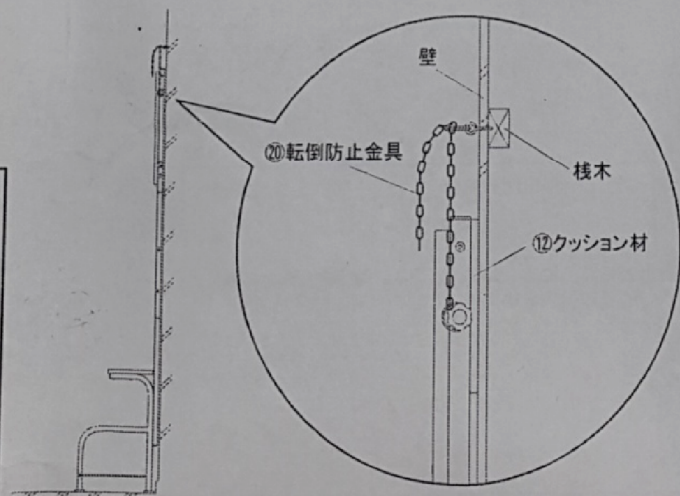
- ダーツスタンドのクッション材が壁面に接するようにして設置してください。
- 転倒防止金具は必ず取付けてください。

ダーツスタンドの設置、転倒防止金具の取り付け

1. ダーツスタンド背面に付いている⑫クッション材を壁に接するように設置してください。
2. ⑩転倒防止金具のネジ部を十分な強度のある壁もしくは、桟木にねじ込んでください。
※ダーツスタンドが倒れないように⑩転倒防止金具のチェーンを調整してください。
3. ⑧アジャスターの調整をして、ガタツキのないようにしてください。
4. 倒れないか確認してください。

お願い

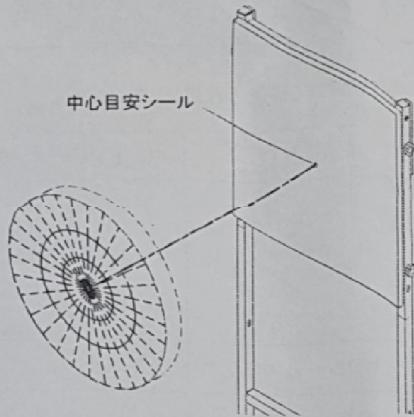
- 直接日光の当たるところやストーブのような熱器具の近くなど、高温になる場所や湿気の多い場所には設置しないでください。部品の変質や変形の恐れがあります。
- 水平で平坦な場所に設置してください。
- やわらかい床、畳、ジュウタンなどの上に長期間放置しておきますと、アジャスターのあたる部分が重さの影響で沈みダーツスタンドが傾くことがあります。
- 設置の際に、部品の角部などでケガをしないように、手袋などの保護具を着用してください。
- 安全に設置するため、2人で作業をおこなってください。



【ダーツボード取付け】

- ダーツスタンドの板の中心とダーツボードの中心を合わせて取付けてください。
- ダーツボード取付方法はご購入されたダーツボードの取扱説明書に従って取付けてください。

(※ダーツボードは別売りになります。)

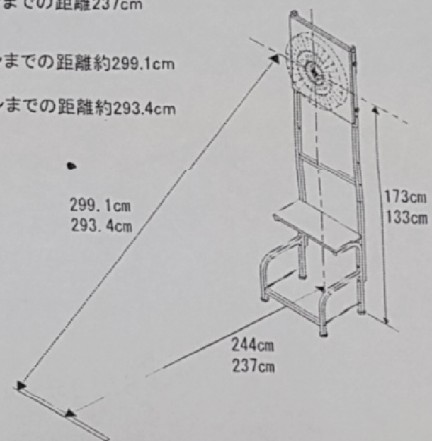


【ダーツボードの高さと距離】

[通常のダーツボードの高さ](ソフトダーツ、ハードダーツ共)
床からダーツボード中心部までの高さ173cm
[車椅子用の場合]
床からダーツボード中心部までの高さ133cm

[ソフトダーツボードの距離]
ダーツボードからスローイングラインまでの距離244cm
[ハードダーツボードの距離]
ダーツボードからスローイングラインまでの距離237cm

[ソフトダーツボードの斜め距離]
ダーツボードからスローイングラインまでの距離約299.1cm
[ハードダーツボードの斜め距離]
ダーツボードからスローイングラインまでの距離約293.4cm



【使用上の注意】

⚠ 注意

- 棚板の上に手を強くついたり、寄りかかったり、座ったりしないでください。転倒や破損によりケガをする恐れがあります。とくにお子様には充分注意してください。
- 物をのせるときは、荷重が均等にかかるようにのせてください。
- 使用中に破損、変形などが生じた場合、ただちに使用を中止してください。
- 本品の改造は絶対にしないでください。
- 定期的にスレやネジのゆるみなどがいないか確認してください。
- ダーツスタンドは本説明書以外の目的に使用しないでください。
- 火災、地震などによる転倒や落下などによる事故の被害については保障できません。
- 廃棄にあたっては、お住まいの市町村などの注意に従って、正しい廃棄の方法をお守りください。
- 修理を必要とするときは、お買い上げの販売店または、本説明書に記載のメーカーにご相談ください。

【お手入れ方法】 ※掃除するときは、部品の角部などでケガをしないよう手袋などの保護具を着用してください。

⚠ 注意

- 変色やメッキががれの原因になりますので、ベンジンやシンナーなどの薬品類は絶対に使用しないでください。また、化学ぞうきんをお使いになる場合は、その注意書きに従ってください。
- 汚れを落とす際は、薄めた中性洗剤をふくませた布で拭いたあと、洗剤成分が残らないよう水をふくませた布で拭き取り、その後水分が残らないように乾いた布で拭いてください。

【製品仕様】

機種番号	LR-903
製品寸法	幅57cm×奥行42cm×高さ203cm
生産国	台湾

部品名	材質
的板・棚板	パーティクルボード 表面: PVCシート
下フレーム 上フレーム(上)(中)(下) 幅フレーム	鋼管・鋼板 粉体塗装: 黒
ツマミ	ポリエチレン樹脂 鉄
アジャスター	ポリエチレン樹脂 鉄

LR-903/K



← 4 掛 牌 → 脚
Sprout Darts®

技術諮詢 專業服務